

俱舍論安慧疏の原典解明 界品

小谷信千代著 おだにのぶちよ

▼A5判・上製カバー・786頁・定価 一六、五〇〇円

2026年2月刊行



『俱舍論』の安慧による最重要注釈書を本邦初訳。併せて新訳された世親の本論と称友疏を併読することで、『俱舍論』理解が更に深まる。

【目次】

第一部 序 説

- 俱舍論疏『真実義』解説の難解さ
- 『真実義』の二本のサンスクリット・テキスト
- 『俱舍論』三注釈書成立の前後
- 『真実義』と『明瞭義』
- 『真実義』と『順正理論』
- 『真実義』の特殊な用語akṣepa-pada
- kilaをasamphāvanāの意味とする注釈
- 古世親(pūrvakācārya/Vasubandhu)と世親の無表論争
- 注釈書に見る『俱舍論』の構成

- 本論 十八界の解説
- 一 有漏・無漏、有為・無為の意義
 - 二 五蘊・十二處・十八界
 - 三 蘊・處・界についての細論
 - 四 十八界の分類的考察

おわりに 索引

◆著者略歴

小谷信千代(おだに のぶちよ)

一九四四年兵庫県生まれ。一九六七年大谷大学文学部仏教学科卒業。一九七五年京都大学大学院修士課程修了。一九七八年大谷大学大学院博士課程満期退学。大谷大学教授を経て、現在大谷大学名誉教授。著書は『俱舍論の原典解明 賢聖品』(共著)『法と行の思想としての仏教』『撰大乘論講究』『世親淨土論の諸問題』『真宗の往生論』『親鸞は「現世往生」を説いたか』『虚妄分別とは何か—唯識説における言葉と世界—』『唯識説の深層心理』など。「撰大乘論」に基づいて—ほか。

- 一 序の頌
- 二 アビダルマとは何か
- 三 アビダルマ・コーシャと名づける理由
- 四 アビダルマが説かれる理由、およびそれを説く人

注文書	
(書店印)	
ご担当	様
冊	法 藏 館
小谷信千代著	定価 一六、五〇〇円
俱舍論安慧疏の原典解明 界品	
お名前	ご住所
お電話	

20251224

ご注文はFAX:075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
<http://www.hozokan.co.jp> info@hozokan.co.jp

仏教学